

SDGs宣言を行いました

日本アクセス北海道 SDGs 宣言 Nippon Access Hokkaido Sustainability Policy

当社は、『SDGs』の達成にむけた取組強化するため、
2022年11月1日に『SDGs宣言』を行いました。

この宣言により組織全体で共通の課題を認識し、その課題解決に向け具体的な活動を展開することで持続可能な社会の実現を目指します。

日本アクセス北海道は、日本アクセスグループの一員として「心に届く、美味しさを“まもる・つなぐ・つくる”ことを通じて、働きがい高め、個々の力を結集することで人と食の未来への架け橋となる」ことを企業理念とし事業を展開しております。

この企業理念のもと、2015年に国連で採決されたSDGsを重要な目標として捉え、本業を通じた社会課題の解決と新しい価値創造を両立することにより持続可能な社会の実現に貢献します。

食の安全・安心/

リスクの未然防止



【取組】

食品安全勉強会の開催

食品安全ハンドブックの配布

工場点検の実施

【2030年までの目標】

フードチェーン全体の食品事故に対する
リスク未然防止

地球環境/

食品ロス削減・気候変動対策



【取組】

食品廃棄の削減

気候変動、省エネルギー取組

【2030年までの目標】

食品廃棄物排出量 2017年度比 70%削減
2017年 85 t → 2030年 25 t

温室効果ガス排出量 2013年度比 46%削減
2013年 5,249 t-co2 → 2030年 2,834 t -co2

労働環境/

健康経営・ダイバーシティ推進



【取組】

健康経営の取組

ダイバーシティへの取組

【2030年までの目標】

労働環境の改善/健康経営優良法人の認定
より働きやすい、より働きがいのもてる
会社の実現へ

社会貢献/

地域支援・次世代育成



【取組】

食育活動

フードバンク

社会貢献活動

【2030年までの目標】

地域社会に貢献する食品卸北海道No.1を目指して
食を通じた社会貢献活動の推進